

<正比例>

2つの数量があって、一方の値が2倍、 3倍、…になると、それにともなって<u>もう</u> 一方の値も2倍、3倍、…になるとき このとき2つの数量は比例する

ともなって変わる変数 x , 変数 y があり, その間の関係が y / x = a (aは定数) で表される

⇔ このとき変数 x と変数 y は比例する

- 中学校1年

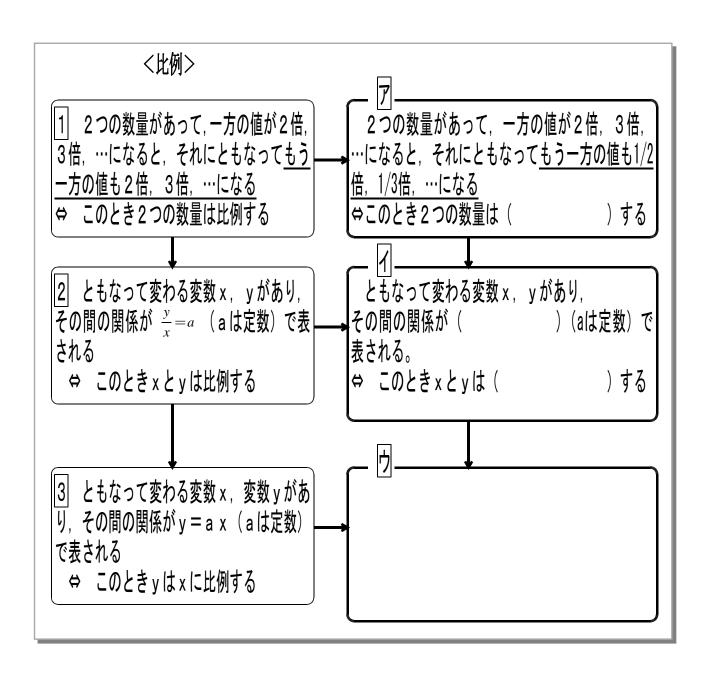
ともなって変わる変数 x, 変数 y があり、その間の関係が $y = a \times (a$ は定数)で表される

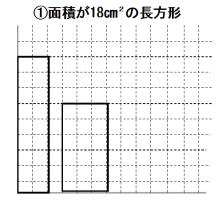
⇔ このとき y は x に比例する

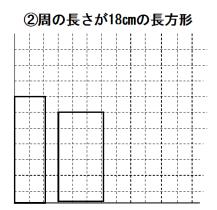
____ともなって変わる変数 x, 変数 y があり、その間の関係が () (aは定数)で表される。

⇔ このとき変数 x と変数 y は () する

ともなって変わる変数×、変数y







目盛りは1cmとする。

1						
縱(")	0	0.01 ···0.2 ···0.4 ··· 0.5 ··· 0.8 ···	1	2	3 4 5	 18100
横(『)			18	9	6 4.5 3.6	 1

〈正比例〉

2つの数量があって、一方の値が2倍、3倍、…になると、 それにともなってもう一方の値も2倍、3倍、…になるとき

⇔ このとき2つの数量は比例する

ともなって変わる変数 x , 変数 y があり, その間の関係が y / x = a (aは定数)で表される ⇔ このとき変数 x と変数 y は比例する

ともなって変わる変数 x , 変数 y があり, その間の関係が y = a x (a は定数) で表される ⇔ このとき y は x に比例する

<正比例>

2つの数量があって、一方の値が2倍、 3倍、…になると、それにともなって<u>もう</u> 一方の値も2倍、3倍、…になるとき このとき2つの数量は比例する

ともなって変わる変数 x, 変数 y があり、その間の関係が y / x = a (aは定数) で表される

⇔ このとき変数 x と変数 y は比例する

__ 中学校 1 年 _

ともなって変わる変数 x, 変数 y があり、その間の関係が $y = a \times (a$ は定数)で表される

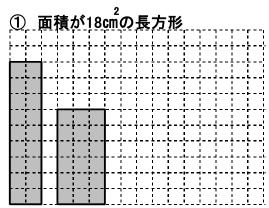
⇔ このときyはxに比例する

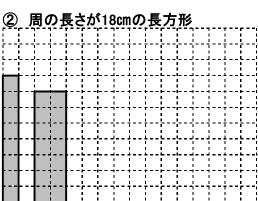
_______ ともなって変わる変数×,変数 y があ り,その間の関係が ()(alは定数) で表される。

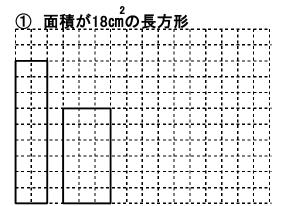
⇔ このとき変数 x と変数 y は (する

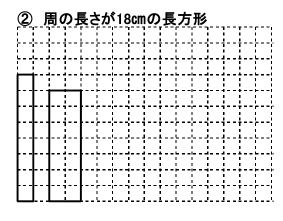
ともなって変わる変数x、変数y











1											
縦 (m)	0	0.01	 0.5	 0.9	1	2	3 4	5	 18 ·	··100···	
横(")							6 4.5				_

2														
縦(")	0	0.01	 0.5	 0.9	1	2	3	4	5	6	7	8	8.18.5	9
横(")								5						

〈比例の判断基準〉

- 1 2つの数量があって、一方の値が2倍、3倍、…になると、それに ともなって<u>もう一方の値も2倍、3倍、…になる</u> ⇔ このとき2つの数量は比例する
- 2 ともなって変わる変数 x, y があり、その間の関係が $\frac{y}{x} = a$ (a は定数)で表される \Leftrightarrow このとき x と y は比例する
- 3 ともなって変わる変数 x , 変数 y があり, その間の関係が y = a x (a は定数) で表される ⇔ このとき y は x に比例する